

気候情報

2010年5月の日本の天候

- 北日本から西日本にかけて気温の変動が大きかった
- 北日本太平洋側では月降水量がかなり多く、下旬は北日本から西日本にかけて大雨となった

5月の天気概況

上・中旬は、東・西日本は移動性高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、東日本日本海側では寒気の影響で一時天気がぐずついた。一方、北日本は動きの遅い低気圧や寒気の影響で、沖縄・奄美は前線や低気圧の影響で、曇りや雨の日が多かった。下旬は、北日本から西日本にかけては、本州の太平洋沿岸を進んだ低気圧や日本海を東進した上空に強い寒気を伴う低気圧の動きが遅かった影響で、曇りや雨の日が多かった。22日～25日は、北日本から西日本にかけて大雨となった。一方、沖縄・奄美では天気は数日の周期で変わった。北日本太平洋側では、月を通して動きの遅い低気圧の影響を受けることが多く、月降水量がかなり多かった。また、北日本から西日本にかけては、月を通して気温の変動が大きく、上旬と中旬後半～下旬前半は、南よりの暖かい空気が流れ込みやすく、気温は平年を大きく上回ったが、中旬前半と下旬後半は、強い寒気が南下したため、気温は平年を大きく下回った。

上旬：本州付近は、移動性高気圧に覆われ晴れの日が多かった。一方沖縄・奄美では、前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。北日本では、前半は移動性高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、後半は北海道付近を動きの遅い低気圧が通過したため曇りや雨の日が多かった。旬の中頃を中心に、南から暖かい空気が流れ込んだため、全国的に気温は平年を上回り、特に6日は日本海北部を進む低気圧に向かって南風が強まったため、日本海側を中心に顕著な高温となった。

中旬：東・西日本は移動性高気圧に覆われ晴れる日が多かったが、東日本日本海側では寒気の影響で一時天気がぐずついた。一方北日本では動きの遅い低気圧や寒気の影響で、沖縄・奄美では前線や低気圧の影響で、曇りや雨の日が多かった。前半は強い寒気が南下したため、北・東日本を中心に気温は平年を大きく下回ったが、後半は南から暖かい空気が流れ込み、全国的に気温は平年を上回った。

下旬：北日本から西日本にかけては、本州の太平洋沿岸を進んだ低気圧や日本海を東進した上空に強い寒

気を伴う低気圧の動きが遅かったため、曇りや雨の日が多かった。22日～25日は、北日本から西日本にかけて大雨となり、5月としては記録的な大雨となったところもあった。沖縄・奄美では天気はおおむね数日の周期で変わった。前半は暖かい空気に覆われ全国的に気温は平年を上回ったが、後半は強い寒気が入ったため北日本から西日本にかけては気温は平年を大きく下回った。

5月の気候統計

月平均気温：北日本で低く、その他の地域では平年並だった。なお、北日本から西日本にかけては気温の変動が大きかった。

月降水量：北日本太平洋側でかなり多く、西日本で多かった。北日本太平洋側では平年の170%を上回ったところがあった。北日本日本海側、東日本および沖縄・奄美では平年並だった。

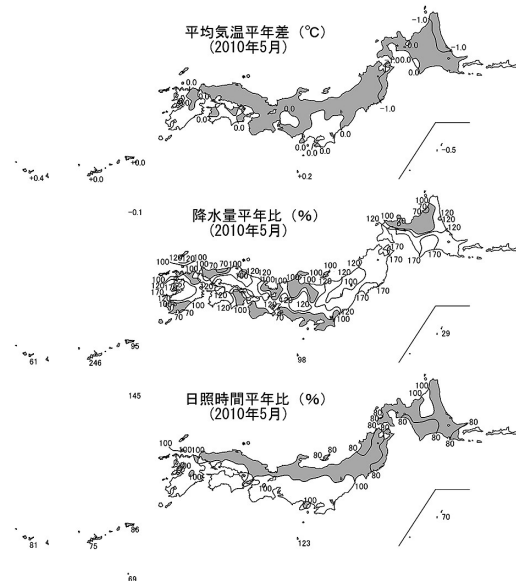
月間日照時間：北日本、東日本日本海側および沖縄・奄美で少なかった。一方、東日本から西日本にかけての太平洋側では多く、西日本日本海側では平年並だった。

(気象庁観測部統計室)

5月の記録(1位更新のみ)

なし(本欄の対象は月降水量、月平均気温、月間日照時間です)

2010年5月の平年差(比)図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す。